

令和7年度 普及指導計画整理図

恵那農林事務所

ぎふ農業・農村基本計画

普及指導計画（基本計画）

普及指導計画（年度計画）

基本理念

「清流の国ぎふ」の未来を支える農業・農村づくり

基本方針

- I
ぎふ農業・農村を支える人材育成
- II
安心して身近な「ぎふの食」づくり
- III
ぎふ農畜水産物のブランド展開
- IV
地域資源を活かした農村づくり

- 恵那の農業・農村を支える人材育成
- 1 担い手の経営発展への支援強化
- 2 産地の実情に応じた多様な担い手の育成・確保
- 3 本格的な人口減少下でのスマート農業の全県展開
- 4 農村を支える集落営農組織・活動組織の持続的な体制強化
- 安心して身近な「恵那の食」づくり
- 1 地産地消県民運動の展開
- 2 安心と信頼を届ける農畜産物の生産展開
- 3 水田農業における安定生産体制の構築と新たな展開
- 4 食料安全保障の強化に資する生産・供給体制の構築
- 5 岐阜県版「みどりの食料システム」の取組推進
- 恵那の農畜産物のブランド展開
- 1 飛騨牛をはじめとする売れる畜産物を支える体制強化
- 2 主要園芸産地の生産体制強化
- 3 新たな需要開拓による花き振興
- 4 ブランド展開を支える新品目の創出と生産流通技術の開発
- 地域資源を活かした農村づくり
- 1 農地の保全と生活環境の向上対策・鳥獣害対策

重点課題

- 1 多様な担い手の就農支援
- (1) 就農支援体制の強化 I-1
- (2) 将来の担い手候補者育成 I-2
- (3) 新規就農者の掘り起し I-2
- (4) 半農半Xの推進 I-2 ※R6～重点4に移行
- (5) 定年帰農者の推進 I-2
- 2 土地利用型部門の担い手の経営発展と水稻優良種子の確保
- (1) 経営体育成・作物生産振興に係る支援体制強化 I-1
- (2) 集落営農の組織化・法人化や経営安定化・再編の推進 I-4
- (3) GAPとスマート農業の取り組みの普及拡大 II-2, I-3
- (4) 水稻種子の安定生産支援と生産体制強化 II-4
- 3 儲かる園芸産地への構造改革
- (1) トマト研修生及び新規就農者の経営者スキル向上支援 I-1
- (2) 作型及び栽培改善による出荷量向上 III-2
- (3) トマト3Sシステムの収量・品質の安定化 III-2, I-3 ※R7は一般10に移行
- (4) 地域に適した冬春品目導入による周年経営体の育成 III-2
- (5) トマト・いちごのぎふ清流GAPの取組拡大 II-2
- 4 めざせ1.5億円！東美濃クリ販売額の増加
- (1) 産地拡大の取組
- ① 東美濃栗振興協議会員の確保 I-2
- ② 組織経営体の推進 I-4
- (2) 産地維持の取組
- ① 園地流動化体制の確立 III-2
- ② 収穫支援モデルの構築 III-2
- ※R6で終了
- ③ 外的要因による産地リスクの対策 II-4 ※R6で終了

専門課題

- 1 地元酒蔵ニーズに対応した酒米新品種「酔むすび」の高品質・安定生産技術の確立 II-3
- (1) 新品種の特性等を踏まえた的確な栽培管理
- (2) 栽培実証支援と地域版栽培暦の策定
- (3) 酒米生産及び酒醸造に係る交流促進
- 2 岐阜県オリジナルクリ品種「えな宝月」のブランド化 III-4
- (1) 推進方針策定・進行管理
- (2) 品質評価 ※R5で終了
- (3) 加工品開発
- (4) 消費者反応調査 ※R6で終了
- (5) PR活動

一般課題

- 1 農業担い手リーダーの活性化 I-2
- 2 農福連携の取り組み推進 I-2
- 3 クリのスマート農機の適切な管理運営 I-3
- 4 営農組織の経営補完品目としてのブロックリー生産振興 I-4
- 5 特色ある水稻生産の振興 II-3
- 6 実需者ニーズに合った大麦生産と単収向上 II-3
- 7 大豆の高品質・多収生産の推進
- 8 地産地消の推進と直売所における安全・信頼の確保 II-1
- 9 持続型農業の推進 II-5
- 10 夏秋トマト単収向上対策の推進
- 11 いちごにおけるグリーンな栽培体系加速化に向けた取り組みの推進 II-5
- 12 夏秋なすの安定生産支援 III-2
- 13 野菜生産技術の共有化 III-4
- 14 東美濃栗振興協議会活動支援
- 15 ぼろたん部会活動支援 III-4
- 16 えな笠置山栗園活動支援 III-2 III-2
- 17 恵那花き研究会活動支援 III-3
- 18 鳥獣被害対策の推進 IV-1